滿洲日報
夕刊
四月十五日

政務官の更迭は相當廣範圍に亘らん

けふの閣議にて決定

【東京十五日發】政府は十五日午後一時より閣議を開き法制局長官後任、政務官異動、警務局長後任に伴ふ地方官異動及臺灣總務長官補充に關する人事を決定するにつき江木鐵相は十四日午後八時三十分より安達内相と内相官邸に會見し一時間半に亘り協議し午後十時辭去したが、政務官異動は單に拓務、商工の二省にとゞまらず各省に亘り相當廣汎に及ぶもので黨幹部との間に十五日正午までに交渉を了し具體案を決定閣議に附議することゝなつた

政務官の有力候補

次官十氏、參與官十二氏

【東京十五日發】若槻新内閣の政務官異動については與黨側に儼然な要望があるが既に自發的に引退を申出たるは川崎司法、高田農林、横山商工、小坂拓務各次官、武富拓務、福田遞信、吉川陸軍各參與官の外、中村遞信次官、野田商工參與官又辭意あり、これに對し次官候補としては小山谷藏、牧山耕藏、古屋慶隆、濱田國一郎、西村丹治郎、横山金太郎、山田毅一、八並武治、若安新九郎、小池仁郎、田中萬逸、小西和等十氏、參與官候補としては加藤鯛一、寺島權藏、前田房之助、田中武雄、原夫次郎、清水長鄕、工藤鐵男、戸澤民十郎、廣瀨德藏、杉浦武雄、櫻井兵五郎、末松偕一郎等十二氏が擧げられてゐる、なほ辭任申出中の川崎司法次官は商工次官に、八並武治氏は司法次官に、西村丹治郎氏は農林次官に有力視されてゐる

内務省異動

けふ閣議で決定

【東京十五日發至急報】本日の閣議で左の如く決定の筈

内務省地方局長　次田大三郎
任内務省警保局長(一等)　内務省土木局長　三邊長治
任内務省地方局長(一等)　埼玉縣知事　丹羽七郎
任内務省土木局長　富山縣知事　山中恒二
任埼玉縣知事　内務省都市計畫課長　鈴木敬一
任富山縣知事

政策更新が新内閣の大責任

貴族院方面の意見

【東京十五日發】若槻新内閣に對し貴族院各派有力者間の批評を綜合するに左の如くである

若槻内閣はその閣僚の顔觸から見るも濱口内閣の延長であつて偶々三閣僚の入れ替が行はれたとはいふもの、宇垣陸相は新内閣の前途に**見切をつけて**逃げ出した形であり、折角留任勸告不成功に終つたことは何といふても新内閣の損失である、又松田拓相を引退せしめたのは霧社事件及忠清南道廳移轉問題の當然の歸結が與へられたものと解すべく俵商相についてはその無能振は既に定評があつた程であるからその引退を實現せしめたとに不思議も無い、またこれに代ふるに原脩次郎氏を拓相に櫻内幸雄氏を商相に拔擢したが民政黨内閣に對する人心の倦怠を一掃するに足るもので無く折角改造を加ふからにはせめて藏相、外相などの更迭を期し濱口内閣の最も行詰れる方面の**政策更新**を斷行すべきである、若槻内閣として掲げらるべき政策は濱口内閣の延長として當然行財税制整理を高調することになるであらうが既に軍制改革には國民の多大なる期待をかけられないこと明瞭なる今日行財政の根本的整理は到底不可能で税制の整理も行詰りを暴露すべく豫算編成期には相當の難關に逢着すべく對樞府關係の如きも新内閣の前途に多大の暗影を投げ與へるものであつてこの次の議會を切拔けるが關の山であらうと云ふに在つて貴族院では**滿身創痍**の舊閣僚を擁して財界多端なる現下の時局にどれだけの人氣を繋ぎ止めるかを各派は一致して疑問視してゐる

(寫眞說明) 若槻新首相と令孫(右より)信繁さん、寛義さん、隆子さん

本紙特別寄稿家漫談會(六)

兩女史自殺未遂の體驗

死の刹那は果して樂か 死の苦より生きるが樂

(その話がきツかけとなつて、人の生及び死に關する意見が各氏の間から色々出る)

時　六年四月一日
場所　丸の内東京會館
出席者(イロハ順)　市川房枝女史、長谷川如是閑氏、佐原篤介氏、さゝき・ふさ女史、三宅やす子女史、信夫淳平氏、松山滿日社長、井上滿日東京支社長、外支社記者

信夫・ 私の知人に腹を切つた男がありますが、その人の話を後で聞いて見るとその刹那のことは何も知りませんね、いやそればかりぢやない、二、三日前から書類の整理をしたりなんかして居ましたが、そんなことも一切覺えがない、現に私はその人が二、三日前手紙を破いてゐるのを見ましたが、私に會つたことなんかも、知らないやうです、して見ると死の刹那は案外樂なものかも知れません

記者・ それはさういふ事情があつたので、その前後の經緯を忘却したのではないでせうか

信夫・ それはさうかも知れませんだが本當に死の經驗といふものはあるかどうか、經驗した者の話では、樂だといふ者もありますが、こいつばかりは本當のことは判りませんね

佐々木・ 私二、三度自殺を計つたことがあるのですけれども……

他の一同・ えツ、貴女が？

佐々木・ でもこれ位ならば、何時でも死れると思ひました

長谷川・ それは眞實に死ぬ氣ぢやなかつたんだらう

佐々木・ さあ、さういはれると何ですけれども、矢張り眞實に死ぬ氣でしたわ

松山・ 何ういふ風にして？

佐々木・ 一度は首を縊りました、また一度は催眠劑を用ゐましたのです

信夫・ 苦しいですか？

佐々木・ 別にさう苦しいとも思ひませんでしたが……、でも助かつて見ると矢張り、生きてゐた方がよかつたと思ひます

三宅・ 私も自殺未遂の經驗はあります、生れる時は知らないで生れたから、死ぬ時だけは知つて死にたいと思つたのです、然し愈々となると、あれも片附けて置きたい、これも濟ましておきたい、と大變用が多過ぎるので、こんなに忙しい思ひをすることなら、死なぬ方がよいと思ひ返しました

他の一同 はゝゝ

三宅・ でもいつそ飛行機などから一と思ひに——綺麗なところに飛び降りたらいゝだらうと、時々空想することはありますが、矢張り斯うしてゐると、生きてゐる方がいゝと思ひます

他の一同 それはさうだ

西班牙皇帝御退位

總選擧に共和黨が大勝の結果 皇室御一族パリーへ

【マドリッド十四日發】スペイン共和黨領袖アルカラザモラ氏は**スペイン皇帝アルフォンゾ十三世陛下は十四日午後三時退位された**と發表した、右はスペイン各地方自治體總選擧の結果共和派の壓倒的勝利に歸したためと解される、而して皇室御一族は十四日夜特別列車にてパリーに向はるゝ事になつたなほ皇帝陛下は退位の條件として一、スペインを退去するに際し適當の禮遇を與へらるゝ事二、財產取り纏めに相當時間の餘裕を與ふる事を提示された(御寫眞はスペイン皇帝)

共和黨新政府組織

【マドリッド十四日發】スペイン皇帝退位と共に共和黨は早くも共和新政府を組織し首相には共和派領袖アルカラザモラ氏就任しその本部を社會黨の中心カサ、デル、プエブロに置き午後三時最初の共和旗が郵便局の屋上に掲げられた、なほ皇帝退位と共に假政府はスペイン全國にスペイン共和國設立の宣言を發布した

カタロニヤ州も共和國宣布

【バルセロナ(スペイン)十五日發】十四日バルセロナ市を首府とするカタロニヤ州はスペイン共和國宣布と同時にカタロニヤ共和國の成立を宣布しマシヤス氏はその最初の大統領となつた、右は大スペイン共和國内の一共和國で兩共和國は互に協調親善の關係を以て國務を遂行するものである

まだ〱整理時代

目先きの景氣を出すのは惡い 新内閣は依然非募債緊縮政策

井上藏相の財政方針

【東京十五日發】新内閣の財政經濟政策は一言でいへば濱口内閣の政策を踏襲し懸案となつてゐる仕事を先づ行ふ方針である、卽ち行財税制整理に早速着手し八、九月頃の豫算編成期までには成案の豫定である、若槻首相がこの整理に極めて強い意氣込みを持つてをられることは何より心強い、世間では新内閣成立と共に政策を變更し目先の景氣でも出すことを希望してゐる向もあるやうだが今はまだ整理時代である、產業振興を絕叫する人も有るが無理な人爲策を以て產業を興すことは少くも自然に反してゐる、現在の如く金融緩漫時代には產業その物が潰れぬやう手當をなしつゝ近き將來に景氣の出る時の素地を作る準備をせねばならぬ、無理をして景氣を出さずも景氣に立脚る整理をして置かねばならぬ、故に濱口内閣時代の世界不景氣が轉換する時我國にても非募債緊縮政策は毫も變更出來ない但し若槻首相のいふ如く政治は生物である、局部的には時勢に應じた政策が必要である(寫眞は井上藏相)

施政大綱を協議

けふ午後の閣議で

【東京十五日發】政府は内閣改造後の施政大綱を協議するため十五日午後一時より閣議を開き

一、政務官更迭
一、内務首腦部の異動に伴ふ地方官の入れ替及臺灣總督府人事
一、財政經濟政策に關する大綱
一、三大整理準備委員會組織

等重要政務を處理すると共に若槻首相、井上藏相より施政の方針並に財政々策に關する態度を明かにし濱口内閣の主義政策に基き今後なほ緊縮節約政策を持續徹底せしめる必要あるを以て閣僚一致の力を以て國家のため努力されたき旨を要望のはず

支那通の新陸相

太つ腹で果斷

【東京十四日發】新陸相南次郎大將は明治七年生れ、金谷參謀總長と同鄕の大分縣速見郡日出町の人例の徐樹錚氏問題を畫策斷行したのは支那駐屯軍時代のことで以來大將の豪膽さ果斷は部内外に響き又騎兵科長時代競馬法につき議會で答辯したその態度明快は陸軍政府委員隨一と稱せられた手紙の返事は相手が誰であらうと必ず自筆を以てせるの禮儀と如才なさを有し所謂尊大さはすこしも有してゐない、南大將は少壯時代より大物を以て觀られてゐたが大臣總長として折紙つけられたのは京都の師團長時代である、陸軍に人は多いが大臣たるべきは南大將の外には阿部第四師團長のみで、阿部中將は未だ少し早く部内一致で後任に推された、しかし南大將は積極論者だから果してうまく民政内閣と足並を揃へるか殊に對支問題では强硬論者で外務省の鬼門とならうから宇垣大將同樣内閣の自由になる人ではない

陸軍々革の方針

前陸相の方針を踏襲 南陸相の苦しい立場

【東京十五日發】南陸相は十五日宇垣前陸相から事務の引繼を受けたが大體前陸相の方針を踏襲するはず、從つて軍制改革については

一、軍の機械化化學化を目的とするが故に軍事費の節約は期待し難い
一、各省の行財政整理とは性質を異にし且つその調査研究は既に完成の域に達してゐるから行財政、税制整理とは合同し得ない

との方針で進む譯であるが、斯くする時は軍事費の節約は不可能であり、政府の三大整理の趣旨にも副はぬ次第で結局政府と軍部との間に挾まる關係もそのまゝ新陸相に持越されることゝなる、しかし宇垣前陸相の根本方針はそのまゝ全陸軍の根本方針であるから新陸相としてもこれを打破して政府に追從することは不可能とされ早くも新陸相の苦境が豫想されてゐる

濱口前首相と新政策協議

【東京十五日發】若槻首相及幣原外相は十五日午前九時二十五分相前後して帝大病院に濱口前首相を訪ひ内閣改造の經緯及び本日の閣議で決定すべき財政經濟政策に關し意見を交換した

濱口氏に條約行賞

【東京十五日發】若槻内閣は前首相濱口雄幸氏在任中のロンドン條約成立その他の行賞に對する優遇方法を協議してゐるが兩三日中に決定を見る筈で多分旭日桐花大綬章を授けられる事となるであらう

茶壺

◇…十四日午後、黄塵を吹きあげる風速十五米の空ツ風を窓外に眺めて守中大連醫院長「奉天風が吹き出しましたね」から在奉當時の思出話「砂塵のひどい奉天では一月許りこんな砂風が吹き續けますがね、奉天風つて奉天名物ですよ、これが吹き初めて二三日たつと定つて咽喉を害れる者がふえて醫大病院の耳鼻咽喉科は押すな〱の大盛況ですよ

この患者數は毎年統計的に正確な年中行事のやうなものです、咽喉に砂がたまるんで歸宅したら必ず含嗽したら良いんですがね」

◇…「そんな氣候の惡い奉天は嫌だつたでせう」といふと「いや住んでみるとやはり良いところがありますよ、奉天は支那關係が面白くてね、私は政治には興味を持ちませんが色々要路の支那人と話をするのが好きでね、又彼等も領事館員、滿鐵關係者や新聞記者には要心して語りませんが私なんかには腹藏なく何でも喋つてくれますよ、張作霖爆死當時各新聞記者から私が治療に行つたと思つて、どうなつたかと盛んに責めたてられましたが私は行かなかつたんですよ、しかしその直後學良氏の阿片中毒を治療するため行きましたが少しづつ量を減らして北戴河に轉地療養でもしてゐれば一ケ月位で全治するからと勸めました、しかしそのうち日本から林權助氏などが來て忙しかつたからつひにそのまゝになつたやうです【寫眞は守中院長】

法院、刑務所の豫算五十二萬圓

俸給は十五萬六千圓

關東廳六年度豫算中法院と刑務所經費は五十二萬六千六百九十二圓で前年度より僅に千七百六十八圓の增となつてゐるが俸給十五萬五千九百五十五圓(六千六百圓增)は勅任判官同檢察官各一人、責任判官十五人、同檢察官四人、典獄典獄補各一人、判任書記十八人、看守長六人、通譯生五人、囑譯生一人の俸給及び在勤加俸で**事務費中**の看守百三十四人の俸給十三萬四千三百九圓(七千二百三十六圓增)保健技師一人敎誨師二人、女看守三人の俸給七千四百二圓(五千七百六十圓減)となつてゐる又其他事務費中の給與は通譯員二人、武道教師二人及び特別手當看守二十二人分にて七千四百二十四圓、雇員(事務員二十人、機關手一人)給二萬三百四圓(千九百四十四圓減)傭人(延丁六人、押丁五人、鑛業手五人、給仕八人、小使十一人、職工一人運轉手焚火夫各二人、馬夫車夫各三人)料二萬千百七十圓(二千百四十圓減)で此

人件費は 總計三十四萬六千五百六十三圓を算し人件費以外の事務費は左の如し

備品費五、九二七圓、圖書及印刷費一、三四一圓、筆紙墨文具三、一九一圓、消耗品一〇、七四四圓、通信運搬費二、八六二圓、各所修繕一一、五二四圓、内國旅費一三、六四五圓、外國旅費五、〇〇〇圓、被服及帶具費一一、〇一〇圓、馬匹費七三〇圓、接待費九五八圓、雜費二三、一二五圓

又裁判及び登記諸費は五千九百四十二圓、收容費(食糧被服就役)八萬四千五百三十一圓となつてゐるので一方歳入における刑務所收入約九萬六千圓に對比すると收容費八萬四千餘圓のみにも及ばざること三萬圓に近く裁判は勿論刑務所も容易の施設でないことが有る尙内地においては刑務所は設備と囚人の待遇が著るしく進化し着々と同時に刑務所の工場化が行はる

施設改良 中であるがこれゝ情勢にあり次第に合理化されて收入も增加し中には優に獨立經營し得るものもあるといふ有樣であると尤も關東州においては支那人の收容者もあり又短期の者も多く工場的合理化は至難の事情もあるが設備は暫く問はざるも待遇に就ては或種の物品購入や飲食物さへ許されてゐる内地の例に見て將來改良の餘地があらうといはる

法權交渉の前途

國民會議前には目鼻つき難い 撤廢の宣言は空手形

【北平十五日發】英公使ランプソン氏は十六日當地發十八日南京着法權交渉を開始するに決した、支那側はこれを英支法權交涉最後の總合せだと稱してゐるが、英、米、佛三國は上海、北平その他租借地海關所在地等を除外するに意見一致し居り支那側の卽時無條件撤廢を距ること遠く、なほ幾多の曲折を要するであらう、また日本は右の外**滿洲の除外を根本主張としてをり** 五月五日の國民會議までに目鼻つかざること明かだが果して支那側が宣傳通り斷然たる處置に出るや否や外交界一部ではよしその手段に出づるとも列國の交涉繼續中である以上かゝる法權撤廢宣言は一片の空手形に過ぎまいと見てゐる

無條件の治廢を若槻内閣に望む

外交部長王正廷氏談

【南京十四日發】若槻禮次郎男の組閣につき外交部長王正廷氏は左の如く語つた

濱口前首相が不慮の災難のため引退せるは氣の毒に堪へぬ、しかし將來再起を期する意味で一時養生せらるゝは衷心望ましい而して日本政府及び民政黨が濱口氏の後任として手腕閱歷共に申分なき世界的大政治家若槻男の出馬を得たるは對外的にも一層好感を與へるだらう、幣原外相の留任は現在の日支諸懸案解決に頗る好都合である、只新内閣に望む處は目下支那官民が擧國的に要望してゐる治外法權撤廢に對し東亞における兩國特殊の事情に顧み他國に先んじて無條件にて撤廢するの雅量を示されん事を切實に望む次第である

列國に率先 治廢依賴

王外交部長より

【南京十四日發】重光代理公使は今朝來京孔祥熙、王正廷、宋子文氏等を訪問歸國の挨拶をなした、王正廷氏とは午後三時半より三十分間に亘り意見交換をなしたが王氏は重光代理公使の法權問題に對する主張には一切耳を藉さず歸國後は日本政府に對し中國の治外法權撤廢には大度量を示して列國に率先して贊成するやう斡旋されたいと依賴した

國民黨提出の重要法案

【南京特電十五日發】國民會議に中國々民黨から次の如き重要議案が提出されることに決定した

一、訓政時期における約法草案
二、十三年改組經過報告案
三、第三次全國代表大會決議案
四、遺教を訓政時期における民國最高根本法に確定する案
五、黨、政、民の政權治權行使の分際を確定する案

滿鐵の臨時傭員

正式採用百名の配屬

三月廿二、三兩日に亘り行はれた滿鐵の本年度中等學校卒業者採用試驗合格者百餘名は本月三日附臨時傭員として正式採用されその配屬につき人事課では其後各部と打合中であつたが大體炭礦部五十名、鐵道部沿線各驛廿名、本社總務部交涉部其他廿名に決定した而して炭礦部配屬の採用者中大石橋以南赴任の卅名は十五日午前九時本社に參集、三輪人事課長代理より赴任其他に關する注意を受け同夜九時發内藤人事係引率の下に赴任の途に就いたがこれ等の新規採用社員は今後六ケ月以上の實習を經たる後成績に應じて順次本傭員に登格される筈

專賣益金增收

【東京十五日發】十五日地方專賣局長會議にて說明されたところに依ると昭和五年度專賣益金は一億九千二百餘圓で一億七千七百四十餘圓の豫算に比し千五百餘萬圓の增收である

司法官會議

【東京十五日發】若槻新内閣は來る五月六日より四日間法相官邸に司法官會議を開會する事となつた

兵事資源調查打合會議

關東廳では來る三十日より三日間會議室に州内各民政署、州外各警察署、領事館の兵事及資源調查事務主任者を召集左記日程の通り會議を開くと

▲四月三十日自午前十時關東長官訓示、内務局長注意、關東軍參謀長講演、自午後一時關東軍兵事主任講演、兵事事務質疑應答
▲五月一日自午前九時兵事事務質疑應答、自午後一時事務取扱に關する懇談
▲五月二日自午前九時内務局長挨拶、資源調查事務打合、自午後一時資源調查事務打合

人事

ほんこん丸 十六日午前八時三十分大連港外着豫定

▲村井啓太郎氏(大連商議會頭)十四日朝長官に挨拶のため赴旅
▲山口啓三氏(大連商議副會頭)同上
▲藤田臣直氏(大連商議副會頭)同上
▲篠崎嘉郎氏(大連商議書記長)同上
▲山本鶴一氏(第十六師團長)十五日出帆うらる丸にて内地へ
▲阪秀夫氏(前大汽重役)同上
▲井上禧之助氏(前工大學長)同上
▲古谷藤四郎氏(海事日報社長)同上
▲李文權氏(中日文化協會員)同上
▲金物新聞主催視察團一行十七名十五日出帆奉天丸で青島へ
▲高見成氏(滿鐵資料課長)瀋海、吉海、吉長線を視察し十五日朝歸社

蛇角

若槻内閣打倒で政友會が全國大行脚をはじめる、さうさう辛抱がしきれなくなつた。

◇

今度は政務官の更迭で又一と文句が出さうだ。おやぢ達はその癖大臣席で飴をしやぶり、子供達にはやらぬなんて少しひどい。

◇

大命降下の日、ひつそり閑の犬養氏邸は植木屋の剪の音だけが響く、犬養さんは正午まで寢床から出なかつた、果報寢て待てのつもりからしい。

◇

官學出、官僚出の模範的政客が若槻男で、全然その反對なのが、犬養さん。貧乏はよく二人とも似てゐるがそれでも犬養さんの方が金持ちだ。

◇

若槻内閣、支那の新聞と王正廷さんから賞められる。賞めるのはあまい相手と見たからだ。

暗流阿修羅館 (37)

生田蝶介
挿畫　藤井耕遠

霞原篇（十二）

新左衛門から哄笑を浴びせられて、曲者は部屋を飛び出したらしい。

「行燈をつけいせうか」

田毎ははじめて口をきいた。

「あゝ、點けてくれ。したが、お前はよく默つてゐたれ。驚いたであらう。あれは私を殺しに來たのだ」

「でも人違ひだと云ひした」

「人違ひではない、私の首を狙つてゐるのぢや」

「それをどうして無事に歸しいした」

「捕まへるのは知つて居るが、こゝは霞原だ、ましてこの栗田屋をその樣に騷がせたくないのでな」

「新刀でどうなさんした」

「あははは、あれか」

新左衛門は聲をたてゝ笑つた。

「どうしいした」

「あれで坊主にしてやつたのぢや」

「まあ!」

「くら闇であつたから、いくらか頭に傷ついたかも知れぬ」

「まあ、可哀想に」

「まこと、可哀想な奴ぢや。だが頭をみずに歸してやつたのがせめてもの慈悲ぢや」

「でも、頭を剃られては何時までも目じるしになりんせう」

「されば後日のためにさうしたのだ」

と話してゐるところに、廊下に足音がして、がたり、と障子に何者か當つた音がした。

新左衛門、話をやめてきつとなつた。

「お、暗」

女の聲である。

「田毎さんえ」

「あい、信夫さんかえ、どうなさんしたえ」

「田毎さん、早く點してくんなんし」

「あいなあ、いますぐに點けえずから」

田毎は火を切つて附木にうつる蒼い火を行燈にもつて行つた。

「さあ、おはいりさんし」

見上げると信夫の讒と並んで周太郎の纏がある。

「やあ、どうした、まあ入られえ」

新左衛門は寝床の上に坐り直した。

二人は長火鉢のところへ坐つた。

「どうでござつた」

新左衛門が笑つて問ひかけると周太郎も笑つて

「いや、そのことで來たのだ」

「周太郎殿のことだから斬つて棄てるかと思つた」

「おや、お前さんのところへも行きいしたか」

田毎は吃驚して目を丸くした。

「妾はあぶなく聲を立てるところでありいした」

と信夫は、また思ひ出して身振ひした。

周太郎も笑をふくんで二人の女の話を見てゐたが、新左衛門の方を向いて

「斬つて棄てゝ、禍ひの根を絶つて了はうと思つたが、考へて見れば、敵は一人や二人ではない。それに、女の多いこの廓で血を見せるのも野暮と思ひなほし……」

「うまく追ひ拂はれたか」

「斬つて棄てるよりは追つ拂ふ方がかへつて難しく、仕方なく……」

「ふむ、仕方なくどうなされた」

「眠たふりをしておびき寄せ」

「やつぱり、おびき寄せられたか」

「一つ當身を喰はせて」

「ふむ」

「氣絶をさせ申した」

「それはよい、それで……」

「いま、信夫の部屋に長々と寝せてあります」

本社特選 新棋戰【其三】

（角落）八段 △花田長太郎　四段 ▲樋口義雄

（圖は八四歩迄の局面）

▲樋口氏　持駒　歩

△花田氏　持駒　ナシ

△四七金　▲三二金
△三六歩　▲七四歩
△七六歩　▲四一玉
△七七銀　▲五二金
△六九玉　▲七三銀
△八八銀　▲八四銀

【土居八段講評】△花田君の四七金は趣向であらうも評者の賛成出來ない型である、三六歩以下二六へ金を繰り出し、然して三筋の歩を交換に行く方が後に攻勢を執るに便利である。續いて七七銀も形が惡い、六七銀、五二金、六八玉、七三銀なら七九玉、八四銀、八八玉と堅く指す方が良い。

【萩原六段解說】花田氏の四七金は次に三六金と上り、四五歩の交換や又は三六歩と指して三八飛の含みであらうが、それは下手の櫓組の堅陣に適して居るのであるが、下手が四三銀、三三角の力戰主で常形を避けてゐるのであるから、此處は土居八段の評の如く三六歩以下二六へ金を早くめて三五歩の攻めに行くのが至當であらう。故にこの四七金は攻勢に遲れを來すことゝなるであらう。△花田氏の七七銀は如何なものであらうか、初め六八銀となつたのに、又八八へもつて行く樣では最初七九銀が八八銀と上るのに比較して大變に手損になる。此處は六七銀と上り、八筋は八八玉の構へに受けて、早く敵の二三筋より攻撃に行かないと受け一方になつては角の差を十分に發揮されて全滅に陷るであらう。要は下手の攻撃を或る程度に受けて、早く攻撃に移り敵を牽制するかしないかが勝負の分岐であらう。上手に七七銀を十分に受け切れる精算があつたであらうか、全局に上手の攻勢の手遲れとなつて現はれるか、この邊より愈々大局に亘つて深く熟視する價値があるので、讀者は充分に玩味して刮目されてよい所と信ずる。

こゝはお國の映畫化『戰友』

けふから常盤座で上映し 本紙讀者優待割引

軍歌「こゝは御國」の映畫化として非常な期待を以て迎へられた帝國軍事教育會及會提供の映畫「戰友」は愈々今十五日より晝夜二回常盤座にて本社並に在鄕軍人全滿洲聯合支部後援の下に關東軍の推薦を得て上映されるが、同時に併映の獨逸アーファ映畫特作品「スパベンタ」は島人ルチアノ・アルベルチニーの決死的冒險活劇を中心に美貌の曲藝師をめぐつて起る寶石盜難事件に絡まり可憐な曲藝師、妖婦レヴユウの娘子軍、怪盜等々サーカスとレヴユウを背景に獵奇趣味の溢れ波瀾に富む物語りと鮮かなスピードのある監督手法は從來の所謂活劇物の閾内を遙かに飛び越して必ずや大好評を博するであらう、本紙讀者は刷込優待券を持參すれば階上四十錢階下三十錢に割引するから利用されたい

映畫『戰友』觀賞會

獨逸映畫「スパベンタ」と併映
十五日から常盤座で晝夜二回
本紙讀者は階上四十錢階下三十錢に割引

映畫「戰友」の觀賞
讀者優待割引券
この券持參者に限り常盤座階上四十錢、階下三十錢に割引
後援 滿洲日報社

映畫「戰友」の觀賞
讀者優待割引券
この券持參者に限り常盤座階上四十錢階下三十錢に割引
後援 滿洲日報社

常盤座

十五日封切

有名なこゝはお國の何百里を映畫化せし世界大作

●戰友●

第二師團總動員出動應援
第四師團深山重砲隊
その他人馬五千有餘
スケールのぼう大さ

こゝはお國を何百里はなれて遠き滿洲の地に住む人の見逃してはならない映畫はこれです 滿洲日報の割引券を御持參の方は 三十錢

スパベンタ
獨逸ウーファ社の冒險活劇
獨逸の島人ルチアノ・アルベルチニ氏主演

十六日より特別興行　階下大人六拾錢・學生三拾錢

パ社特作コメデー・ハロルド・ロイドの愉快な大脫線
ロイドの失戀
・晝十二時半夜六時半より

時代特作・監督佛生寺彌作
天晴れ三太
小川隆・橘昇子主演
朗かなこれは時代ナンセンス映畫です。晝一時夜七時より・・・

原作川村花菱・監督阿部豐
母三人
生みの親 入江たか子　育ての親 浦邊粂子　義理の親 佐久間妙子　育ての父 小杉勇
世の女性に捧ぐ警鐘的大名篇
性愛高唱悲劇
男より捨てられた女よ何處にゆく　美しきレヴュウの一踊り子の受難の半生を　來れ、見よ、聽け紅涙史
・晝二時夜八時より

大日活

四月十六日公開
新興キネマ・大東亞 聯合封切
我寶館は本週より大東亞の特作映畫を併合上映致します
……此壯觀……乞御期待……

嵐寛壽郎三役主演　原駒子助演
鮫鞘無宿

監督山口哲平　主演草間實・徳川良子
浮世天國
原作脚色内海伸　監督宮津進郎

怪奇探偵新青年好み時代劇の巨篇
紫頭巾
雲井龍之介主演　原作脚色監督壽々喜多呂九平
曾つてマキノに於て作られた紫頭巾のあらゆる缺點を一掃して自信を以つて自らメガホンを取り縱横無盡に原作に脚色に監督手法に呂九平の全精神を傾倒せる絶對興味滿點の大作

帝キネ・大東亞 併合上映御披露の爲め
破格料金 階下四十錢 解放

國館

十五日大公開
松竹キネマ獨特の愉快劇　原作 北村小松・監督 小津安二郎
淑女と髯
岡田時彦主演　川崎弘子・伊達里子助演
世の男よ心して髯を伸ばす勿れそは女に嫌はれゝばなり世の女よ髯を嫌ふ勿れ髯の中にも愛の光の輝ければなり

松竹下加茂特作時代劇
彼は復讐を忘れたか?
高田浩吉・若月孔雀共演

血と砂
一世の美男ヴアレンチノ氏遺作中の大傑作品
ヴアレンチノ氏逝いて此處に七年今吾等感激新たなる此の名篇を捧ぐ
特等並等四十錢開放

市民[illegible]大會

上海へ天津へと 商品と企業の進出
日本の資本進出を防止すべしと 中國側では騒ぐ (上)

日本内地に於ける不景氣の深刻化、銀價暴落に因る引合の困難、中國商品の本邦品に對する競爭力の增大等々折重なる刺戟によつて近來内地商工業者の中國に對し直接進出を企圖する者著るしく增加し中國側の之れに對する注意も漸く目立つて來た、先づ引續く見本市さダンピング品の輸出であるが最近阪神地方から

手持品 を處分すべく來滬せる者の語る所を綜合するに屢次の見本市により雜貨物カラー、ワイシャツ、萬年筆、ビロードの類は少きも二三萬圓、多きは十數萬圓の商談調ひ、メリヤス商品の如きは數十萬圓の契約が出來たとの事であり變り種として過日來宣傳賣出中であつた北海道バターの如き既に在滬米國軍隊方面に定期間の賣込契約を爲した外其他の外國人、中國人方面とも相當量の契約を結んだ とはしてゐる、聞く所によると商工省ため各府縣當局に於ては近來盛に輸出を

奬勵 して居り各商工業者も局面轉換の爲め新販路を海外に求むべく努力して居るが、何分にも新に海外に進出するとなると相當の犧牲を拂はなければならず、然も急場の間に合はない、その點からすると中國市場に向つて進出することは假令銀價の暴落により從來から比べて著るしく不利であつてもそれでも操短や休業を繼續してゐる現狀ではまだしもであるといふ見地から舊臘以來續々として直接進出が試みられつゝある譯であるとの事だが商品の直接進出は延いて資本の進出を誘び今や上海天津等に於て中國向商品製造工場の

新設さ れるもの頗る多くなつて來た、上海での例を擧げるならば

一、紡績工場は從來から絕對優勢な地歩を占めてゐるが最近に至つて中國紡績の營業不振に陷れるものを更に二、三買收し

二、ゴム、皮革、電線、魔法瓶、石鹸、調味料、等の工場も昨年下半期より續々として進出して來て居り

三、最近ではまた東京の支那金屬品製造會社と大阪の日本金屬品製造會社とが合併し上海に新工場を設置するといふ計畫が發表された

之れ等の企業進出は一つには國民政府が今年一月一日から新輸入關税を施して國内工業

獎勵策 を取るに至つたからでもあるが、要するに邦業者が當然行くべき路を辿つて居るものであつて天津日本人商業會議所が逸早く工業調査委員會なるものを設置し既設工業の維持並に其の發展に必要なる調査を爲し又營業者の依頼があつた場合には出來得る限りの援助を與へる等々の仕事を始めたのは機宜を得た措置といふべきであらう、上海に於ても一部有志間に此種機關設置の議が持上つてゐるから或は近く實現を見るかも知れないがいづれにしても注目すべき現象であり、之れに對し中國側が日本は從來の經濟、政治文化の侵略で飽き足らず今や「資本の輸出」を開始して居ると騒いで居るのも一應無理でない、以下中國側の之れに對する言分乃至目下騒がれてゐる對策について述べて見やう(上海特信)

安東銀市場 二十日頃開市か
應急資金調達見込み立つ 更生方針は持越し

安東取引所は屡報の如く更生の惱みを續けてきたが、關係筋の熱心な奔走や安東全市の後援により愈々二十日前後を期して開市する運びに至つた、これより先關東廳としては同所の財産内容に鑑み、これが開市につき少からず難色を見せたが、關係筋が、理事一新、管理制止、應急資金調達などに對する方針と誠意を披瀝して急速開市を切望し、資金も同所保有公債處分による三萬圓、鮮人よりの回收金七萬圓、取引人組合より三萬圓、土地家屋を擔保として借入れる八九萬圓、合計二十一、二萬圓見當の調達が確實となつたため、一先づ開市することに内定したものである、而して更生の大方針は依然として持越され近く開かれる株主總會に選任される新理事により樹立遂行せしむることになるであらう

輸出税增徴と
日本の高粱包米輸入税引上
繼子扱ひの 滿洲の特産物 (七)

國際經濟に無關心な奥地の農民は只默々として終日の勞働に從事するのみで何等叫ぶことを知らぬ、而も一般的財界不況による需要の減退、銀價の暴落加ふるに收入主義の外何等顧慮することなき支那側の關税增徴等により自らの生活を持することの困難なるを知るに至らば彼等の選ぶべき道は何であらうか。

言ふ迄もなく自給自足、所謂鎖國經濟卽ち之である、彼等が外部との交渉を斷ち、自ら食ふだけの餘糧を作れば足りるとなす彼等の自給自足は吾々が新聞の購讀を廢するよりモツトヽヽ簡單なるものと信ぜられる、折角一年間の勞働力の結果が自己の生活を支へ難きに至れば結局彼等はこれを選ぶの外はあるまい、各都市に於てこそ不況に堪へなくなれば直にこれが救濟方を政府へ請願もし、聲を大にして叫ぶことも出來る、然しながら彼等にはそれが出來ない、彼等を需すことなくして何處に購買力が生ずるか。

曩に滿鐵が特産物に對する鐵道運賃の引下を斷行したとき、結局利得するものは奥地の百姓ではないかとの見解が相當有力であつたが然しながら彼等を利得せしめそれによつて購買力を盛んならしむればそれだけ輸入品の增大を來すことになる、一面のみに捉はれることなく兩面に眼を通すべきである。

滿蒙の經濟的發展は支那側のみならず特殊の關係を有する日本の各機關も共に協力して之を遂成するの必要あるは贅言を要しない、然るに支那側今回の輸出税の增徴が恰も突發的に起つたものであり全然豫測し難きものであつたかの如く騒がれるのは心外である。過去幾度かこの飛電に脅かされ、當業者はその度毎に關係機關を通じてかゝる事實の存在するやを確めたるに拘らず、わが對支機關は只單に通り一遍の間に合せ位でその場を糊塗し居たるものと考へられる。

關税自主權の獲得によつて曩に輸入税の改訂を斷行した支那側が更に輸出税の改正に着手するであらうとは直に豫測し得べきことであつたし、況んやその改訂の草案すら漏れ傳へられたに於てをやである、わが對支機關は果して健在なりやと叫ばれる所以はこゝにある、當業者方面では自前の損失を免れればよいかの如くであるが、單にそれのみによつて足れりとすべきであらうか、輸出貿易の將來に支障を來すが如き根本問題に對しては今一段の考慮が拂はれなければならぬ。

殊に今回の關税增徴に際しては日支人の利害は共通して居る、共に提携して輸出貿易の前途に暗影を投ずるが如き障害の打破に努むべきであるに拘らず、何等積極的の運動を起すことなく、只當局の交渉に依頼し、支那側の新輸出税則の公布を待つが如き狀態は甚だ頼りなく感ぜられる、然しその原因は何處にあるか、當初華商公議會と提携して先づ張學良氏を動かし、進んで南京に赴き、特産物に關する限り增税の不可なる所以を具陳すべしとの意見もあるにはあつたが、支那側當業者が鼈振り氣乘りせず、所謂沒法子として諦め居るもの如くであり、一方には繰返して言ふ迄もなく、南京政府の財政的地盤は江蘇、浙江にあり、對外的にこそ南北支那を一貫して利權の回收、不平等條約の撤廢に熱狂するも、内部關係よりみれば滿洲自體がどうならうと、滿洲の農民が如何に疲弊しようと何等關する所にあらずといつた態度の處置に鑑みれば、折角の運動も物になるまいといふ諦めに支配せられたようである。

鐵道減收
苦力輸送減で 三月中の概算

滿鐵々道部經理課調査になる本年三月分鐵道收入概算は一千七十萬八千七百十二圓にて前年度に比し九十二萬三千二百七十八圓の減收となるが、減收の主要原因は山東苦力の輸送激減による客車收入の減少に基因し、貨車收入は二千餘圓、倉庫收入其他は四萬餘圓の增收を示してゐる、これを細別すれば左の如くである(單位圓△印減)

	本年三月	前年比
客車收入	八一一、八七四	△九六六、五二七
貨車收入	九、四五七、八五〇	二、五五六
倉庫收入其他	四三八、九八八	四〇、六九三
計	一〇、七〇八、七一二	△九二三、二七八

昨五年度の減收概算 二千八百八十二萬五千餘圓

更に五年度累計に就てみれば總收入九千三百十萬二千六十四圓にて前年度に比し二千八百八十二萬五千百五十九圓の減收となる、尚これの細別は左の如くである(單位圓△印減)

	本年三月	前年比
客車收入	[illegible]	[illegible]
貨車收入	[illegible]	[illegible]
倉庫收入其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

銑鐵賣買の契約成立
滿鐵への申込 二萬四五千噸

内地銑鐵共同販賣組合側と製鋼原料共同購買會との間に交渉を重ねられてゐた四、五、六月三ケ月間の銑鐵賣買契約は共販側が從前の三十圓を支持し、製鋼側は二十九圓を主張して讓らず契約成立に相當手間引いてゐたが双方の歩みよりによりエス五十錢引の廿九圓五十錢にて無事解決した旨十四日午後滿鐵販賣部宛正式入電があつた、尚ビは從前より一圓五十錢引にて協定成立した、滿鐵當局にてはこの契約成立による影響は殆ど無いものと觀測してゐるが、この三ケ月間における製鋼側より滿鐵への申込量は目下のところ二萬四五千噸見當である

卸賣市場賣上高
昨年度は三割三分減 價格下落と紀州蜜柑の不振

銀安と不況の影響を深刻に受けて大連市設中央卸賣市場の五年度(自昭和五年四月一日至同六年三月卅一日)の賣上高は百四十六萬三千五百四十六圓で四年度の賣上高二百三十一萬八千六百六十一圓に比し八十五萬五千百十五圓と約三割七分の激減を示した、この原因は銀安並に關税關係に禍されて紀州蜜柑の入荷が四年度に比し四十五萬圓の減少となりたること、朝鮮林檎の不作による入荷激減が特に顯著であり、尚一般的不況による價格の下落もこれに加はり紀州蜜柑、朝鮮林檎以外の品に於ては數量に於ては大した減少を示してゐない、今各輸入地別にその全部と前年の增減を示せば【單位圓】

	五年度	四年度比較增減(△減)
◆内地物 蔬菜	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
◆臺灣物 蔬菜	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
◆支那物 蔬菜	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
◆朝鮮物 蔬菜	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
◆滿洲關東州物 蔬菜	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
總計	一、四六三、五四六	△八五五、一一五

となり、今これを各月別にその賣上高を示せば

	賣上金額	前年同期に比し增減(△)
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
六年一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
合計	一、四六三、五四六	△八五五、一一五

而してこれを滿洲及び關東州内生産品につき見るに左の如くである

	賣上金額	前年同期に比し增減(△)
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]

從來の事務を更に合理化する
滿鐵商工指導員と輸組監査役 神成輸組理事長語る

朝刊既報の如く滿鐵商工課では在滿邦商の指導援助に從來も種々の方法により商工業者の發展に盡力しつゝあつたが、更にその指導監督の完璧を期するため課長直屬の專任商工指導員及輸入組合監査役を置くことになつたが、右について滿洲輸入組合聯合會理事長神成季吉氏は語る

今朝はじめて知つたばかりで、早速商工課長を訪ひ、その内容を伺ひましたが、從來やつてゐた事務を更に合理的にやつてその監督指導を全からしめる趣旨からです、從來もやはり滿鐵では多額の資金を融通援助してゐる大連連鎖商店や遼陽の商店街や、又各地の輸入組合に對して種々監督指導もし、井手君もなかなか手廣くやつて居られたが、その事務が益々複雜增大し、充分な指導が出來なかつたのでこれが統制を全からしむるため新に專任商店指導員、輸入組合監査役を設け從來の廣く淺くより深く狹く專門的に指導し監査することになつたのです、輸入組合監査役も目下銓衡中で決定してゐないやうですが從來とても滿鐵では商工課、會計課あたりからその監査をやつてゐたので專任の監査役を置いて充分の監督をなさしめんとするもので、聯合會の方でも各組合の監査をなすため常務理事を置き中村さんが主となつて昨年も十一、十二月監査を行つたのですが從來も双方で行つてゐたのであつてこちらの常務理事には何等變更はありますまい、聯合會では年二回監査を行つてゐたのですが滿鐵の監査はどういう風にやるかまだはつきりわかりません

三船會社が運賃引上
收益減の穴埋めに

大連、芝罘、仁川間就航船はさきに競爭防止の意味から收益の公平を計る爲め、阿波共同、日華汽船、政記公司鹿玉軒等打寄り運賃の協定を計つたが、その後態々打寄する不景氣風に二進も三進も動けなくなつた前記各船會社では協議の結果この程貨物運賃二割引上げ旅客の運賃も五分或ひは一割引上げる事とした、旅客運賃は芝罘行一等七元、二等五元、三等四元、等外二元十仙、仁川行一等十八元、二等十二元、三等九元、等外四元五十仙

會頭等關東長官訪問

大連商議村井會頭、山口、臘田副會頭、篠崎書記長の四氏は十四日關東廳に塚本長官を訪ひ、現下の諸問題につき意見の交換を行ひ過般の商議役員會で問題となつた租税其他負擔輕減に關する件に付き關東廳で審議中の税制調査會の内容につき非公式に聽取する模樣である、尚本日午後三時より商議理事者並に過般の役員會で會議より指名された賦課金等級査定委員七氏は六年度賦課金等級査定を行ふと

内地貯炭減る

三月中旬における内地石炭貯炭高は二百三十六萬六千噸にて前月末に比し六萬六千噸(内譯山元三萬一千噸、港頭三萬五千噸)の減少である

オフイス
滿洲銀行 或る日の村井頭取

▽…大連商議の會頭の榮職を兼ね滿洲銀行頭取の重職に在り滿洲財界を一人で背負つてゐるかの觀ある村井啓太郎氏は至つて明るい氣持の持主、常に洒々落々と語るあたり、誰にでも好印象を與へる、であまり敵のあることを聞かない、刺を通じるとこじんまりした應接室へ……。

▽…政界急なる十三日の午後……政界も愈々若槻さんの組閣だね、仙石總裁も愈々辭任されるやうだが、どうも滿鐵總裁に仙石さんのやうな餘りにえらい人では駄目だね、まるで總理大臣以上だからね……ハヽヽ……後に誰が見えるか?片岡說もずつと以前からの問題だからそんな事情から出たんぢやないかね。

▽…「先般の金利引下は預金丈け引下げて貸出利子は相變らず日歩三錢四錢と高率なきり、餘りに虫が良すぎるといふやうな非難が高いやうですが……」

▽…「いやくそんな馬鹿なことがあるものか」と鋭い見幕「今度の利下は内地でも同じく預金利子丈で、こちらもこれに追隨したまでだ、今度の利下は貸出の方が減るばかりで一向目ぼしい借手がないから貸出利子は先走つて随分低下して居り、銀行の利益がないから自衞上止むを得ず預金利子の引下を行つたまでで自然にまた低下するかも知れないけれど今預金利子を引下げたからとて直に貸出利子の引下は考慮してゐない」

黄塵

◇…一箇月近くも休市を續けてゐる安取市場もやうやく整理の目鼻がつき二十日迄に立會を開始する運びとなつた。

◇…整理資金としては滿銀から不動産擔保で五萬圓同地某有力者から三四萬圓取引人組合から三萬圓有價證券處分で三萬圓外に開市と同時に鮮人側から約七萬圓の回收が出來る事になつたさうだ。

◇…山下理事長以下役員辭任後の常務としては水谷五品理事の推薦で第一無盡の土井和一君に内定したらしい。

◇…安取市場も滿洲における有力なる銀市場であるから新陣容を改めて之れが更生を期するは結構なことではあるが取引の盛んな反面に取引慣習に甚だ遺憾な點が多い。

◇…取引所當事者が從來徒らに取引の殷盛を圖るに急にして取引人の放慢なる取引振を認容してゐたのが今回不祥事發生の原因である。

◇…今回の開市を機會に斷然取引振りの改善を行ひ信用の恢復を圖るが市場關係者の急務であらう。

市況(十五日)

特産 買氣ありて大豆晷り

今朝の定期は差したる材料なく大豆は買氣ありて強含を辿り豆粕、豆油は保合高粱は人氣引立たず低落を辿つた

◇定期前場(銀建) ▲大豆(強含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百四十九車

◇現物前場(銀建)

定期喰合高

錢鈔 銀塊高にて 鈔票晷り

今朝海外銀塊は倫敦近物十六分の一(八分の一高)、同遠物三片十六分の一(八分の一高)、紐育二十八仙八分の三(四分の一高)孟買四十三留比四分の一(一高)と昂騰を傳へ、英米支三十一弗二分の一(四分の一高)日米四十九弗八分の三(同事)七十一兩九〇、滬烟六十九大洋百圓二十錢、上海標金七を報じたので、鈔票は晷りた

◇定期前場(單位錢)

◇現物前場(單位錢)

商品 麻袋變らず 綿糸急落

麻袋 産地市況保合銀塊一高銀票五六十錢高當市は全然なく氣乘薄く見送る

綿糸 米棉現物四十九錢二三十錢高銀塊二ポイント三品は原棉安と環境不良で

特産

大豆は依然外商筋の買物があり晷かり商狀であつた▲歐洲筋の買物と油房の買物は五十車だが出てきたらしい、現物大豆三十車、三井五十車、三菱各五車で二百二十五車の手り現物市場としては多額のものを示したものである▲埠頭に混保大豆の在高は七千六百車で先月上旬の九千車以上に比すれば一千五百車内外の減を示して居り、それだけ需給合なることが知られる

株式 内地株ボンヤリ 當市も不冴

綿糸

市場電報 銀塊及爲替

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪綿花 / 横濱生糸 / 印度麻袋

上海爲替情報

爲替相場(十五日)

奥地市況(十五日)

手形交換(十五日)

債券賣買相場